

# ぎしわじん でん いきこく 「魏志倭人伝の一支国」特別セミナー

受講料  
無料

魏志倭人伝の中で唯一場所が特定されている一支国の王都「原の辻遺跡」  
が栄えた時代の中国「三国志時代」をテーマとした講演です



## 【原の辻遺跡】

中国の正史『三国志』魏志・倭人伝には、対馬国から邪馬台国に至る、3世紀初頭の日本の30のクニグニの様子が紹介されています。

壹岐は、「一大国」の名前で登場しますが、原の辻遺跡は、発掘された遺物や遺構の内容から、『魏志』倭人伝に登場するクニの中で唯一、「一大国（一支国）」の王都として特定されています。

『魏志』倭人伝に記された一支国の王都「原の辻遺跡」が栄えた時代、中国では前漢から後漢、三国志の時代にあたります。三国志時代の魅力と倭国（日本）について、[関西大学 文学部 教授 井上泰山氏](#)にご講演をしていただきます。

受講料は無料ですが、入場整理券が必要ですので、事前にお申し込みください。

日時：平成21年 8月 2日（日） 14時00分～15時30分

場所：大阪駅前第4ビル 6階会議室 大阪市北区梅田1丁目11番4号

演題：「三国志」から読み解く古代の日中交流

定員：100名程度（申込締切：平成21年 7月 17日（金）必着）

お申し込みが定員を超えた場合には、抽選により入場整理券をお送りいたします。

お申込先：長崎県文化・スポーツ振興部 文化施設整備室

お申込み方法：住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記によりお申し込みください

【はがき】〒850-8570 長崎市江戸町2-13 長崎県文化施設整備室「公開講座（大阪）」担当  
電話：095-895-2771

【メール】s19020@pref.nagasaki.lg.jp（件名に「公開講座（大阪）」とお書きください）

### 【携帯からのお申し込み】

右のQRコードを読み取って、アクセスのうえ、必要事項を入力  
してお申し込みください。



複数でのお申込みの際は、希望者全員の必要事項を明記して下さい



井上泰山 関西大学文学部教授

1952年、山口県下関市生まれ。1993年から現職。1994年・2005年に通算1年半、関西大学在外研究員として、中国、オランダ、スペイン、ポルトガルに滞在し、中国古典文献の調査に従事。16世紀にスペインに流出した『三国志演義』の古版本を日本で再販し、学会の注目を浴びる。近年、日本中国学会や中国の復旦大学などで『三国志』について講演。著書に、『三国志通俗演義史伝』『三国劇翻訳集』『中国近世戯曲小説論集』『漢籍西遊記』など。現在「三国志学会」理事

主催：長崎県、壱岐市